

回覧



©富士宮市さくやちゃん

富士宮市保健委員協議会

保健委員だより

第25号

令和3年3月作成

●保健委員ってどんな仕事？

富士宮市保健委員協議会は平成7年に発足しました。市の健康増進課と共に地域住民の健康づくりを推進するために活動をしています。まずは、自分と家族の健康について振り返るところから始まり、健康についての勉強を重ねながら、徐々に活動の場を地域へ広げていきます。

平成31年4月に区から推薦された保健委員は140人、任期2年目の活動を終わりました。令和3年4月からは新しく区から推薦された方が保健委員となり活動していきます。

～地域の皆様にも、ご支援・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします！～

【令和2年度 各支部の保健委員数】計140人

大宮東支部	17人	大宮西支部	14人	富士根北支部	9人	上井出支部	7人
大宮中支部	12人	富丘支部	12人	上野支部	7人	白糸支部	5人
大富士支部	10人	富士根南支部	20人	北山支部	8人	芝川支部	19人

コロナに負けない！～予防と健康づくり～

会長 奈良部 不二子

今年度は新型コロナウイルスにより、地域での多くのイベントが中止となり、自粛生活が続きました。保健委員の活動の場もなくなってしまい、とても残念に思っております。

コロナ禍によって改めて感じたことは、人との交流の大切さです。また、自粛生活によって活動が低下し、運動不足や肥満などの身体の不調を実感された方も多いのではないのでしょうか。改めて今まで当たり前だった生活のありがたさと、健康について考えさせられた1年でした。

まずは感染予防、そしてコロナに負けない身体づくりが大切です。

市民の皆様、一丸となりこの状況を乗り越えていきましょう。



©富士宮市さくやちゃん

保健委員だよりに寄せて

健康増進課長 飯島 卓

地域に住む誰もがいつまでも元気で過ごせるように、地域のコミュニティが健やかに育つように、市では保健委員の皆さんと、地域の声を聴きながら健康づくりに関する取り組みを進めておりますが、元気な地域・まちは、各地域で活躍する保健委員の皆さんの笑顔でつくられていることを実感しているところです。

また、保健委員活動に対して自治会の協力を得ることで、地域で人と人との繋がりのある健康活動ができているのだと考えます。

今後も地域ぐるみで健康を目指す風土を培い、「自らが健康で豊かな生活を送りたい」という一人ひとりの思いを育てるため、地域の皆様には保健委員の活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。